

(様式第 4 号)

活用計画書（活用計画の内容）

別添 2 事業者選定基準の審査項目 1・2・3・4・8 に関して、具体的に記載してください。

（記載いただきたい事項）

- ① 本件事業に関する事業計画、収支計画等（活用希望期間についても明記）
- ② 直近 3 か年におけるリノベーションやリフォームなどの改修実績（件数や内容）や物件の管理運営実績について
- ③ 本件事業に係る P R 方法
- ④ 入居者などからの問い合わせ等に対する対応体制について（対応人員数や稼働時間等）

※ 記載欄が不足する場合等については、別紙（様式任意）により記載すること。

(様式第 5 号)

活用計画書（入居時の契約条件）	
別添 2	事業者選定基準の審査項目 5 に沿って，若者・子育て世帯などの定住促進を実現するため，入居者に対してどのような契約条件を設定するか，具体的に記載してください。

※ 記載欄が不足する場合等については，別紙（様式任意）により記載すること。

(様式第 6 号)

活用計画書（住戸の整備・改修方法の内容）

別添 2 事業者選定基準の審査項目 6 に沿って，若者・子育て世帯などの定住促進を実現するため，どのような住戸の整備・改修を実施するか，具体的に記載すること。

※ 住戸改修後のイメージパース等の添付可。

※ 記載欄が不足する場合等については，別紙（様式任意）により記載すること。

(様式第 7 号)

活用計画書（団地内コミュニティ活性化に関する内容）	
別添 2	事業者選定基準の審査項目 7 に沿って、今回の活用計画の内容が、市営住宅の団地内外のコミュニティの活性化及び地域経済の活性化等にどのような観点から貢献するものであるかを具体的に記載すること。

※ 記載欄が不足する場合等については、別紙（様式任意）により記載すること。

(様式第 8 号)

価額提案書

別添 2 事業者選定基準の審査項目 9 に関して、以下の価額を提案します。

- 公募対象住戸の目的外使用料の提案額（月額）
応募される区分の「応募対象」欄に☑をつけていただき、各住戸の目的外使用料の提案額を目安額の範囲内で記載してください。

応募対象	区分	対象住戸		万	千	百	拾	円	目安額
☐	A	瑞穂野 4-54	¥						14,200～31,400 円
		瑞穂野 4-58	¥						14,200～31,400 円
		瑞穂野 12-53	¥						16,800～36,300 円
		瑞穂野 35-41 ㍑	¥						17,400～39,200 円
☐	B	瑞穂野 17-54	¥						17,300～36,100 円
		瑞穂野 18-41 イ	¥						16,800～36,300 円
		瑞穂野 18-51	¥						16,800～36,300 円
		瑞穂野 19-58	¥						18,400～38,500 円
		瑞穂野 31-58	¥						19,000～40,800 円
☐	C	山王 7-303	¥						24,000～90,700 円
		山王 7-401	¥						24,000～90,700 円
		山王 7-406	¥						24,200～91,300 円
		山王 7-407	¥						24,200～91,300 円
		山王 10-401	¥						24,900～93,700 円
		山王 10-408	¥						24,600～93,000 円
☐	D	下栗 2-53	¥						21,100～53,800 円
		下栗 7-31	¥						25,400～64,700 円
		下栗 7-51	¥						25,400～64,700 円